



KOUZAKUKAN
20th
Anniversary

岡山市立岡山後楽館中学校・高等学校 創立20周年記念演奏会

とき／ 令和元年11月6日(火) 14:00~15:30 ところ／ 岡山シンフォニーホール

後楽館高校の第1期生でバレエ・ダンサーとして大活躍の三船元維さんと、日本を代表するヴァイオリニスト久保陽子さんによる共演。バレエの傑作「ドン・キホーテ」の踊りとヴァイオリンの名曲演奏のみならず、ヴァイオリンとバレエ、チェロとバレエとの珍しい共演の舞台をどうぞお楽しみください。

バレエ

三船 元維 木村 優花

「ラフマニノフ チェロ・ソナタ作品19より第3楽章」

チェロ：三船 文彰 ピアノ：荒木 渉

ヴァイオリン演奏

久保 陽子 ピアノ：荒木 渉

クライスラー 序奏とアレグロ

クライスラー 愛の悲しみ

クライスラー 美しきロスマリン

パガニーニ カプリースNo.24

バレエ

三船 元維 木村 優花

「マスネ タイスの瞑想曲」

バイオリン：久保 陽子 ピアノ：荒木 渉

ヴァイオリン演奏

久保 陽子 ピアノ：荒木 渉

クライスラー テンポ・デイ・メヌエット

ドヴォルジャーク 我が母の教えたまひし歌

パガニーニ カプリースNo.14

サラサーテ ツィゴイネルワイゼン

バレエ

三船 元維 木村 優花

「ドン・キホーテ」より第3幕「グラン・パ・ト・ドゥ」

プロデューサー

三船 文彰 Bunsho Mifune

昭和29年台湾台南県生まれ。岡山朝日高等学校を経て、国立台湾大学歯学部卒業。幼少より父親からヴァイオリンの手ほどきを受け、14歳の時チェロに転向。名教師齊藤秀雄氏の最後の門下生となる。チェロ演奏を精力的に行う他に、音楽プロデューサーとして25年前より内外の一流演奏家を招いての一期一会コンサートを100回以上企画し、すべて成功に導いた。特に2003年からアメリカのピアノの巨匠ルース・スレンチェンスカを岡山に招き、2018年のサントリー・ホール・コンサートまでに数十回の演奏会とCD「ルース・スレンチェンスカの芸術」19枚を制作、「レコード芸術」誌で特選に選ばれるなど、ピアノ演奏の歴史に豊穡なる一ページを付け加えた。2011年12月東京の求道会館にて東日本大震災チャリティーチェロ・リサイタルを開き、美智子皇后陛下のご臨席を賜る。2014年、15年、17年、名ピアニスト弘中孝と岡山、東京、大阪、台南奇美博物館でフランク、ラフマニノフ、ショパンのチェロ・ソナタの演奏会を7回行う。

山陽音楽コンクール、台湾室内楽音楽コンクール第1位。岡山県芸術文化賞受賞。





出演者

バレエダンサー

三船 元維 Motoi Mifune

岡山県出身。15歳でクラシックバレエを始め、17歳の時ロシアの名教師A.ポンタレンコ教授に見い出され、ロシア国立ポリショイバレエ学校に留学。その後、新国立劇場バレエ研修所第2期生に選ばれ、平成17年度文化庁新進芸術家在外研修員としてN.YのAlvin Ailey American Dance Theaterにて研修。帰国後、谷桃子バレエ団、新国立劇場バレエ団にて活躍。2014年3月からNBAバレエ団にソリストとして入団。数々の主要役を任され、パワフルな踊りと存在感のある舞台表現で多くの注目を集めている。岡山市立後楽館中高一貫学校10周年記念公演、RSK山陽放送主催「教え！戦場の子供たち」08、10.を企画、演出、振付、主演し好評を得る。近年、東京高等バレエ学校や全国のバレエスタジオなどで後進の指導にも力を入れ、コンクールの受賞者を送り出すなどさらに活躍の場を広げている。



ヴァイオリニスト

久保 陽子 Yoko Kubo

3歳より父の手ほどきを受け、その後、J.イスナール、斎藤秀雄に師事。18歳でチャイコフスキー国際コンクール第3位入賞。1963年よりフランス政府給費留学生としてパリに留学しR.ベネデッティ、J.カルヴェに師事。1964年バガニーニ国際コンクール、1965年ロン＝ティボー国際コンクールにて第2位。1966年マルセイユ音楽院ディプロマコースを卒業、同時に名誉市民のメダルを授与される。ソリストとして世界的な演奏活動をする一方、ピアニスト弘中孝と共に桐五重奏団、久保陽子トリオまたジャパン・ストリング・クワルテットを主宰するなど、独奏、協奏曲、室内楽の他、東京音楽大学教授としても活躍中。個人レーベルを立ち上げ、『レジェンドヴァイオリン名曲集第1集』、『ブラームス・ヴァイオリンソナタ全集』、『バッハ 無伴奏ヴァイオリン全集』など多彩なレコーディングを出版。いずれも高い評価を得ている。



バレエダンサー

木村 優花 Yuka Kimura

ロシアバレエスタジオ出身。ロシア国立ポリショイ・バレエアカデミー留学。Maria.S.Sizova、Nataria.I.Revichに師事。終了後、ロシア国立チャイコフスキー記念オペラ&バレエ劇場入団。入団直後から主にソリスト役を踊る。帰国後、NBAバレエ団入団。国内バレエコンクール多数上位入賞している。



ピアニスト

荒木 渉 Sho Araki

岡山県立朝日高等学校を経て、武蔵野音楽大学ピアノ科専攻卒業。近年、名ヴァイオリニスト、久保陽子との共演など、室内楽に力を入れる一方、スメタナ室内合奏団、ルーマニア国立放送管弦楽団、ジャパン・チェンバ・フィルハーモニーなど著名の内外のオーケストラと岡山、ウイーン、東京などでモーツァルト、ショパン、プーランク、ブラームスのピアノ協奏曲を数多く共演し、好評を博す。

